

OTARU KYOKAI HOSPITAL

病院案内

INFORMATION



社会福祉法人
北海道社会事業協会小樽病院

〈略称〉小樽協会病院

OTARU KYOKAI HOSPITAL

心のふれあう医療を。
快適な空間と充実の設備で



ごあいさつ

社会福祉法人
北海道社会事業協会小樽病院

院長 柿木 滋夫

当院は、1925年に社会福祉法人北海道社会事業協会小樽病院「小樽協会病院」として開設され、以来一貫して急性期医療を役割とし、小樽後志地域における基幹病院となるべく質の高い医療を提供すべく努力してきました。

現在は、消化器内科、呼吸器科、循環器科、産科、婦人科、小児科、外科、呼吸器外科、麻酔科、放射線科、病理診断部を有し、高い専門性を持ちながら地域完結型医療を目指しています。地域周産期センターとしても認定され、地域に根ざした医療を行ってまいりました。

当院の理念は「患者さまに寄り添い、良質で心のかよった優しい医療をめざします」です。患者さんと寄り添いながら一緒になって医療を行っていくことをモットーに、地域住民の皆様にご育ていただき、充実した医療を提供してまいります。

小樽市は少子高齢化、人口の減少がますます進み、必要とされる医療も時代とともに変化するものと思われませんが、病診連携、病病連携などを通じて地域医療機関とも密に連携を取りながら地域で完結される医療を目指しその一翼を担ってまいります。

当院の理念をモットーに地域の皆様から信頼され、頼りにされる病院として認められることを願っています。

笑顔と信頼で癒される心優しい医療を。

私たちは『病』だけを診るのではなく、『人』を診る医療、「心のふれあう」医療を目指し、患者さまと向き合いながら信頼関係を基盤とした医療を提供します。モットーは、医療・看護・介護が一体となった良質で心の通った医療の追究。患者さまが一日も早く退院でき、健やかな日常生活を送っていただくため、充実した医療環境のなかで、心の不安を取り除き、療養に専念していただけるよう、真心を込めて治療に努めます。



理念

患者さまに寄り添い、
良質で心のかよった優しい医療をめざします。

基本方針

1. 患者さまの権利を尊重し信頼される医療を提供します。
2. 誠実さと思いやりの心を持って安心できる医療を目指します。
3. 医療知識・技術の向上に努め質の高い医療を目指します。
4. 地域医療機関との連携を図り急性期病院としての役割を果たします。

患者さまの
権利

小樽協会病院ではすべての患者さまに次の権利があることを認め、これを尊重する医療に努めます。

1. 良質の医療を受ける権利…(医療の質の保証を受ける権利)
2. 情報を得る権利…(自分の医療について知る権利)
3. 自己決定の権利…(自分の医療について決定する権利)
4. 選択の自由の権利…(医療機関を自由に選択する権利)
5. 尊厳を得る権利…(尊厳とプライバシーを守る権利)

充実した設備と確かな技術で安心と信頼の医療を。

診療科 〈一般病棟：240床(地域包括ケア病棟：60床を含む)〉

消化器内科・内科・循環器科・呼吸器内科・産婦人科・小児科・外科・
呼吸器外科・肛門外科・整形外科・麻酔科・放射線科

専門外来

通常の診療科目に加えて、各専門外来を設けています。数多くの症例を診察してきたベテランスタッフがわかりやすく説明し、患者さま一人ひとりの症例に合わせた最も望ましい医療を実践いたします。

- 健康診断専門外来(日帰り人間ドック)
- 乳腺専門外来(デジタルマンモグラフィー)
- ペースメーカー外来
- 腎臓専門外来(小児科)
- 神経専門外来(小児科)
- 禁煙外来
- 内分泌専門外来(小児科)
- 心臓専門外来(小児科)
- 糖尿病専門外来
- 血液内科外来

設備

当院では無菌手術室を含め4つの手術室、ICU、CCU、HCU、新生児治療室、MRI、マルチスライスCT、血管造影室など充実した設備を完備。スタッフの確かな技術で信頼の医療を提供いたします。



血管造影室

無料低額診療事業について

経済的な理由により必要な医療を受ける機会を制限されないように、無料または低額な料金で診療する事業を行っております。(社会福祉法第2条第3項) 手続きについては医療相談室の社会福祉士にご相談ください。

地域医療福祉連携室

- ・ご紹介患者さまの受診及び検査予約の受付
- ・ご紹介頂きました患者さまの来院日時をご連絡
- ・ご紹介頂きました患者さまの返書の管理
- ・当院外来診療担当医師一覧などを定期的に送付

医療相談室

病気になった時、経済的な問題や退院後のことなど、思いもかけない心配事が起こってきます。そんな時に安心して療養生活を送ることができるように、医療相談室の社会福祉士と一緒に考えながら解決に向けてお手伝いをしています。



手術室



無菌調剤室



新生児治療室



LDR室

フロアガイド

6F	地域包括ケア病棟	●病室:601~633 ●ナースステーション
5F	一般病棟	●整形外科 ●呼吸器内科 ●病室:501~538 ●ナースステーション
4F	一般病棟	●消化器内科 ●外科 ●産婦人科 ●小児科 ●病室:401~436 ●ナースステーション ●LDR室 ●新生児室
3F	一般病棟	●循環器科 ●整形外科 ●HCU ●病室:301~335 ●ナースステーション ●手術室
2F	外来	●小児科 ●消化器内科 ●循環器科 ●呼吸器内科 ●中央処置室 ●臨床検査室 ●医療相談室 ●病理検査室 ●地域医療福祉連携室 ●患者支援センター ●売店 ●外来食堂
1F	外来	●外科・呼吸器外科 ●肛門外科 ●産婦人科 ●整形外科 ●外来受付・会計 ●健診室・DI室 ●画像診断科 ●内視鏡室 ●リハビリテーション
B1F		●救急処置室

病院概要

名 称	社会福祉法人 北海道社会事業協会 小樽病院 (略称/小樽協会病院)
開 設 日	大正14年(1925年)9月1日
診 療 科 目	消化器内科・内科・循環器科・呼吸器内科・外科・呼吸器外科・肛門外科・整形外科・産婦人科・小児科・麻酔科・放射線科
専 門 外 来	糖尿病専門外来・健診専門外来・乳腺専門外来・循環器科ペースメーカー外来・小児科腎臓専門外来・小児科神経専門外来・小児科内分泌専門外来・小児科心臓専門外来・小児科遺伝代謝専門外来・禁煙専門外来

沿革

明 治 35年 7月	宗教家及び医師会により共立小樽施設病院を創立
36年	小樽市の篤志者が事業継承により小樽施設療院と改称
43年 6月	小樽慈恵病院と改称
大 正 14年 9月	財団法人 北海道社会事業協会附属病院として事業の一切を継承
昭 和 6年 11月	旧館を一切撤去し、新館完成
14年 2月	余市分院開設
17年 9月	病棟増築落成(病床総数112床)
27年 5月	本会小樽病院と改称(社会福祉法人に組織変更)
6月	病棟改造(病床総数112床)
12月	准看護婦養成所設立認可
38年 6月	診療部門用途変更(病床総数158床)
41年 12月	病棟部門改築第1期工事完成
44年 1月	診療部門、管理部門全面増築第2期工事完成
47年 3月	准看護婦養成所廃止
50年 11月	結核病床(20床)を一般病棟に転用のほか25床を増床(病床総数183床)
57年 3月	一般病棟29床を増床(病床総数212床)
平 成 3年 12月	許可病床数変更(許可病床総数240床)
4年 3月	診療科目に循環器科を新設
8年 4月	診療科目に麻酔科を新設
10月	院舎新築完成(病床総数240床)
9年 4月	診療科目に呼吸器科を新設
11月	診療科目にリウマチ科を新設
10年 6月	小樽あけぼの訪問看護ステーションを開設
11年	小樽市在宅介護支援センター「あけぼの」開設
12年	小樽協会病院居宅介護支援事業所設立
7月	診療科目に呼吸器外科を新設
13年 4月	診療科目に放射線科を新設
10月	地域周産期母子医療センター指定
14年 9月	地域医療福祉連携室を開設 オーダーリングシステム稼働
15年 3月	(財)日本医療機能評価機構 認定取得
17年 2月	診療科目に消化器科を標榜
19年 7月	リウマチ科廃止
10月	診療科目に眼科を新設
20年 3月	小樽協会病院居宅介護支援事業所廃止
6月	日本医療機能評価機構 認定更新
9月	眼科廃止
22年 3月	小樽あけぼの訪問看護ステーション廃止
23年 1月	オーダーリングシステム更新(NEC)
25年 2月	HCU(ハイケアユニット)病棟開設
3月	精神科廃止
4月	診療科目に形成外科を新設
26年 6月	患者支援センター開設
28年 6月	地域包括ケア病棟開設
30年 7月	分娩業務再開
令 和 元年 9月	電子カルテ導入
2年 7月	形成外科廃止 診療科目に肛門外科を新設

認定施設

日本内科学会認定医制度教育関連病院
 日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設
 日本循環器学会認定専門医研修施設
 日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設
 日本高血圧学会専門医認定施設
 日本呼吸器学会認定関連施設
 日本小児科学会認定専門医研修施設
 日本外科学会専門医制度修練施設
 呼吸器外科専門医合同委員会認定修練施設関連施設
 日本乳癌学会認定医・専門医制度研修施設
 日本大腸肛門病学会認定関連施設
 日本がん治療認定医機構認定研修施設
 日本産婦人科学会認定医制度卒後研修指導施設
 日本消化器外科学会専門医修練施設
 日本周産期・新生児医学会周産期母体・胎児専門医暫定研修施設
 日本麻酔科学会認定施設
 日本臨床細胞学会認定施設
 日本臨床細胞学会教育研修認定施設
 日本病理学会研修登録施設
 厚生労働省薬剤師実務研修事業研修受入施設
 薬学教育協議会薬学生実務実習受入施設
 マンモグラフィ検診施設画像認定施設
 臨床研修指定病院



1Fロビー待合室



社会福祉法人
北海道社会事業協会小樽病院

〒047-8510 北海道小樽市住ノ江1丁目6番15号
TEL. 0134-23-6234 FAX. 0134-33-7752
Email. info@otarukyokai.or.jp
<http://www.otarukyokai.or.jp>



- JR南小樽駅下車 徒歩5分
- JRバス・中央バス 住吉神社前下車 徒歩5分
- 自家用車 小樽市内国道5号線
 - ・札幌方面より住吉歩道橋右折
 - ・余市方面より住吉歩道橋前左折

社会福祉法人 北海道社会事業協会・関連施設

本部事務局

〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条6丁目1番1
毎日札幌会館6階 TEL 011-221-0611
<http://www.hokushakyo.jp/>

函館病院

〒042-0935 北海道函館市駒場町4番6号
TEL 0138-53-5511
<http://www.hakodatekyokaihp.com/>

余市病院

〒046-0003 北海道余市郡余市町黒川19丁目1番地1
TEL 0135-23-3126
<http://www.yoichi-hospital.com/>

岩内病院

〒045-0013 北海道岩内郡岩内町字高台209番2
TEL 0135-62-1021
<http://www.iwanaikyokai.jp/>

帯広病院

〒080-0805 北海道帯広市東5条南9丁目2番地
TEL 0155-22-6600
<http://www.obihiro-kyokai-hsp.jp/>

富良野病院

〒076-8765 北海道富良野市住吉町1番30号
TEL 0167-23-2181
<http://www.msknet.ne.jp/~furano-hospital/>

洞爺病院

〒049-5605 北海道虻田郡洞爺湖町高砂町126番地
TEL 0142-74-2555
<http://www.toya-hospital.jp/>

介護老人保健施設 ふらの

〒076-0057 北海道富良野市住吉町1番25号
TEL 0167-23-3933

北海道社会事業協会 帯広看護専門学校

〒080-0805 北海道帯広市東5条南13丁目1番
TEL 0155-22-6609
<http://www5.ocn.ne.jp/~kyokaikg/>